

自然史博物館 第 39 回特別展「ホネホネたんけん隊」展 関連イベント 「ホネホネサミット2009」開催とプレス内覧会のお知らせ

大阪市立自然史博物館では、第 39 回特別展「ホネホネたんけん隊～ホネで学ぶ、ホネで楽しむ～」の会期中の関連イベントとして「ホネホネサミット2009」を平成 21 年 8 月 22 日(土)、23 日(日)に自然史博物館の本館とポーチにおいて催します。

ホネホネサミットは、博物館や大学などを舞台に、公の財産としてのホネの標本づくりをしている団体や個人、その他さまざまな形でホネの標本づくりに関わっている人たち、そしてホネに興味のある人たちが交流するイベントです。

いろいろな団体や個人が、それぞれが作ったホネの標本を展示したり、活動内容を紹介したり、皮むきや骨取り技術を紹介します。ホネの魅力や動物の死骸を標本として残すことの意義を知ってもらう機会にしたいと考えています。動物に興味のある多くの方のご来場をお待ちしています。

また、「ホネホネたんけん隊」展、開幕前日の平成 21 年 7 月 3 日(金)午前 11 時より、プレス内覧会を行います。ぜひとも様々なホネの造形美や動物の魅力をご紹介いただきたくご来場くださいます様、お願いいたします。お申込は別添ファイルのプレス内覧会取材申込書を Fax にてお送りください。

なお、広報写真申込および読者・視聴者プレゼント用招待券申込も受け付けていますので、併せて、ご活用ください。

このプレスリリースの内容は、当館の下記ホームページでもご覧になることができます。

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

記

1. 名 称 ホネホネサミット2009
2. 主 催 なにわホネホネ団、大阪市立自然史博物館、特定非営利活動法人 大阪自然史センター
3. 協 賛 株式会社エヌ・ティー・エス、株式会社アリス館

4. 期 間 平成 21 年 8 月 22 日(土)、23 日(日)

5. 会 場 大阪市立自然史博物館 本館・ポーチ
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23(長居公園内)
TEL 06-6697-6262 FAX 06-6697-6306
地下鉄御堂筋線「長居」下車3号出口・東へ 800m
JR 阪和線「長居」下車東出口・東へ 1000m

6. 入 場 料 無料(ただし博物館入館料が必要)

7. 開催時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時(ただし各日とも入館は午後4時30分まで)

8. 開催内容(両日とも)

- ・ ポスター展示 午前 9 時 30 分～午後 5 時
- ・ ブース展示 午前 9 時 30 分～午後 5 時
- ・ ホネホネ発表会 午前 10 時 30 分～12 時、午後 1 時～2 時 30 分
- ・ ドイツの標本作成技師による講演・実演 午後 2 時 30 分～4 時 30 分
 - ◎ ポスター展示:屋内で、出展団体・個人が活動紹介や標本づくりの工夫や自慢、研究発表などを行います。
 - ◎ ブース展示:屋内および屋外で、出展団体・個人が活動紹介や標本・作品の展示をするほか、参加型の体験コーナーもあります。
 - ◎ ホネホネ発表会:口頭又は実演付きで、骨格標本作成の技や道具などの工夫や面白い着眼点、ホネを使った教育プログラムや活動展開を紹介します。
 - ◎ ドイツの標本作成技師による講演・実演
講師:相川稔氏(あいかわ みのる/ヘッセン州立ヴィースバーデン博物館)、
Jan Panniger 氏(ヤン・パニガー/シュトゥットガルト自然史博物館)
※標本作成技術では先進国であるドイツから講師を招き、実演付きで本場の標本作成技術の紹介をしたり、ドイツの標本作成事情、博物館の様子などを紹介していただきます。

9. 出展団体(予定、検討中の団体を含む)

近大ホネホネ団、骨骨倶楽部、魁!!骨塾、特定非営利活動法人 生態工房、豊橋市自然史博物館骨格標本作製グループ、西南学院高等学校生物部、動物教材研究所 pocket、なにわホネホネ団、奈良文化財研究所埋蔵文化センター、琵琶湖博物館はしかけほねほねくらぶ、福井市自然史博物館・骨部、ほねほね団R、その他

10. ホームページ

<http://www.omnh.net/npo/hone2009/>

※ホネホネサミット 2009 のポスターの広報用イラストは、ホームページよりダウンロードしていただけます。

【ホネホネたんけん隊展 関連イベント】

講演会・セミナー

- ・普及講演会「一学者、死体と闘う」 7月26日(日) 会場:自然史博物館 講堂
- ・自然史オープンセミナー(7月)「ホネで学ぶ、ホネで楽しむ」 7月18日(土) 会場:自然史博物館 集会室
- ・自然史オープンセミナー(8月)「ホネの形」 8月15日(土) 会場:自然史博物館 集会室

ワークショップ 会場:自然史博物館 ネイチャーホール 特別展会場内ほか

ホネホネ アート ワークショップ(企画 特定非営利活動法人 大阪アーツアポリア)

6月28日(日), 7月2日(木), 7月5日(日)

ホネ展 子どもワークショップ

- ・「ハカセとホネホネたんけん隊」 7月19日(日), 20日(月・祝), 8月1日(土), 8月2日(日), 8月15日(土), 8月16日(日), 8月29日(土), 8月30日(日)
- ・「だれの手? なにの手? あててみよう!」 7月25日(土), 7月26日(日), 8月8日(土), 8月9日(日), 8月22日(土), 8月23日(日)

ホネ展 大人向けワークショップ

- ・「標本を作ってホネを知る」 7月12日(日) 会場:自然史博物館 実習室

室内実習

- ・「ホネの標本製作講座」 8月9日(日) 会場:自然史博物館 実習室

【参考・開催概要】

1. 名称 第39回特別展「ホネホネたんけん隊～ホネで学ぶ、ホネで楽しむ～」
2. 会期 2009年7月4日(土)～8月30日(日) 50日間
3. 休館日 毎週月曜日(休日の場合翌日)
4. 開館時間 午前9時30分～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)
5. 会場 大阪市立自然史博物館ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)
所在地:大阪市東住吉区长居公園1-23
地下鉄御堂筋線「長居」駅下車、東へ約800m
JR阪和線「長居」駅下車、東へ約1km
6. 観覧料 大人500円 高校生・大学生300円。30名以上団体割引あり。
※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方、大阪市内在住の65歳以上の方(要証明)は無料。本館(常設展)入館料(大人300円、高大生200円)とのセット料金は、大人700円、高大生400円。
7. 主催 大阪市立自然史博物館、なにわホネホネ団、特定非営利活動法人 大阪自然史センター
8. 問合せ 大阪市立自然史博物館 TEL:06-6697-6221 <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>


それいけ!

大阪市立自然史博物館
第39回特別展

平成
21年7月4日土
▼8月
30日

ホネ ホネ たんけん 隊

ホネ
で学
ぶ、
ホネ
で楽
しむ

 大阪市立自然史博物館
会場 長居公園 花と緑と自然の情報センター2F
ネイチャーホール

主催 大阪市立自然史博物館、なにわホネホネ団、NPO法人大阪自然史センター
協賛 株式会社エヌ・ティー・エス、株式会社アリス館
協力 NPO法人大阪アーツアポリア / チラシポスター写真協力 大西成明

イベント カレンダー

詳細や最新情報はWEBでご確認下さい



6月

6月27日(土) 教員・観察会指導者向け支援プログラム 「ホネ取り、ホネ並べ」

ホネを見れば動物の進化や暮らしの色々な事がわかります。ホネの標本作りを解説し、体験すると共に、ホネを並べて動物の体の仕組みを考えます。
■場所 自然史博物館 実習室

6月28日(日)、7月2日(木)、7月5日(日) ホネホネ "アート" ワークショップ

■企画 NPO法人大阪アーツアポリア
■講師 池田朗子

7月12日(日) 大人向けワークショップ「標本を作ってホネを知る」

標本作りは、じっくりとホネを見るいい機会になります。実際にホネの標本を作りながら、ホネの基本を学んでみましょう。
■場所 自然史博物館 実習室

7月19日(日)～8月30日(日)土日祝 子どもワークショップ

ハカセとホネホネたんけん隊
7/19日(日)、20日(祝)
8/1日(土)、2日(日)、15日(土)、16日(日)、29日(土)、30日(日)
■時間: 11:30 / 1:30 / 3:30

だれの手? なにの手? あててみよう!

7/25日(土)、26日(日)
8/8日(土)、9日(日)、22日(土)、23日(日)
■時間 11:00 / 1:00 / 2:15 / 3:30
■場所 ネイチャーホール 特別展会場内

7月18日(土) 自然史オープンセミナー「ホネで学ぶ、ホネで楽しむ」

ホネには動物の秘密がたくさんつまっています。ホネについての基礎知識を紹介すると共に、ホネの見方、楽しみ方を考えてみたいと思います。
■場所 自然史博物館 集会室

7月

8月

8月9日(日) 室内実習「ホネの標本製作講座」

自分で骨格標本を作れるようになります。ホネの標本の作り方を解説した上で、実際に小動物の全身骨格標本を作ります。
■場所 自然史博物館 実習室

8月15日(土) 自然史オープンセミナー「ホネの形」

動物の骨には、ずいぶん変わったものがあります。また、動物の種類によって、有ったり無かったりする骨もあります。動物の生活と骨の形の関係を見てみましょう。
■場所 自然史博物館 集会室
■講師 樽野博幸(自然史博物館 地史研究室)

7月
26日(日)
自然史博物館
講堂

普及講演会「一学者、死体と闘う」 ■講師 遠藤秀紀(東京大学総合研究博物館)

死体と闘うことが、私の仕事だ、死体は人類がまだ手にしていない真実を隠しもつ。死体を見て、死体に触れて、死体を切って、死体に真実を語らせて、最後にそれを未来へ引き継ごう。それが私にできる唯一の闘いだ。

<講師自己紹介>
東京台東区は下谷・根岸が故郷。1965年生まれ。林家三平(もちろん先代)師匠をまぶし仰ぎ見、朝顔市を一年で最高の楽しみに思いながら育った。人生の大半を都心で暮らし、生物学のセンスは豊かな自然に育まれた子供が品行方正に身につけるものというよくある作り話を、木っ端微塵に打ち砕く。実際の子供に禄を食む。少し前まで、国立科学博物館の研究員や京都大学霊長類研究所の教授をしていたこともあった。最近では、自分の仕事を、「遺体科学」と呼ぶ。何をするかといえば、死体集めだ。動物の死体を無制限無目的に集め、メスとピンセットを手に、自分の眼と指先で死体と対決する。五感をもって発見を成し遂げ、人類に新しい知をもたらすのだ。今流に合理的に説明づけられない徹底した収集と解剖は、だがしかし、恥ずかしくないくらいくばくかの知見を得る。ニワトリの肢、アリクイの顎、パンダの掌、イルカの気管、エイの心臓などを眺めながら、あれっと思うたびに、発見を世に送る。死体を注視しながら、からの歴史についてぼんやりと考えている時間が、何より好きなのである。そして最後には、遺体現物を未来に残す。説明責任とかいう行革マニアのアリバイ作りが伴う収蔵庫建設は、自分の性に合わない。好きな死体を有無を言わずできるだけたくさん残すのが、未来の文化への最も正しい貢献だと信じつつ、今日も死体を担ぐ。結局、死体に隠された進化の謎を追い、死体を文化の礎として未来へ引き継ぐべく駆けずり回る毎日が、楽しい。本屋へ行くと、「人体 失敗の進化史」(光文社新書)、「パンダの死体はよみがえる」(ちくま新書)、「解剖男」(講談社現代新書)などが並んでいるが、本当は小説を書きたいのだ。実は獣医師だが、もちろん動物の命を救うことはない。イヌやネコの命を救う手技自体は、営業とはなり得ても、科学とは関係が乏しいからだ。それよりも、死と現代社会の間柄を聞きながら、日々を生きよう。今日はそんな自分の毎日を皆さんと語り合えれば嬉しく思う、だけどやはり、解剖より、鉄道模型や東宝特撮や純文学の方が得意かも。

8月
22日(土)
23日(日)

ホネホネサミット 2009

- ポスター発表
- ブース展示
- ホネホネ☆発表会
- 招待講演会

ホネホネサミットは、博物館などでホネの標本づくりをしている人たちが、ホネに関わる活動をしている人たちが集まるイベントです。ホネの標本を展示し、活動を紹介し、皮むきや骨取り技術を紹介します。動物の死体を標本として残すことの意義、そしてホネの魅力を、広く知ってもらおう機会にもしたいと思います。動物に興味のある多くの方の来場をお待ちしています。

主催: なにわホネホネ団、大阪市立自然史博物館、NPO法人大阪自然史センター



地下鉄御堂筋線「長居」3号出口→東へ約800m
JR阪和線「長居」→東へ約1km

平成21年7月4日(土) ▶ 8月30日(日)

- ▶ 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ▶ 休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)
- ▶ 観覧料 大人500円 / 高校生・大学生 300円 / 中学生以下 無料

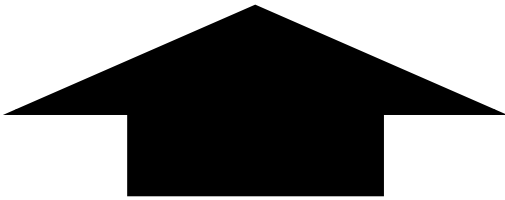
常設展や植物園も見られるセット券がお得です。大人700円 / 高校生・大学生400円

*障害者手帳などをお持ちの方、大阪市内在住の65歳以上の方(要証明)は無料。
*博物館本館・長居植物園への入場は、別途料金が必要です。(セット券を除く)

会
場

大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(長居公園 花と緑と自然の情報センター2F)
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 06-6697-6221
http://www.mus-nh.city.osaka.jp/ 自然史博物館 検索



<FAX送信>

F A X . 0 6 - 6 6 9 7 - 6 2 2 5

送信先：大阪市立自然史博物館
管理課広報 宛
TEL.06-6697-6221, FAX.06-6697-6225
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23

特別展「ホネホネたんけん隊」展

プレス内覧会 取材申込書

本展のプレス内覧会にお申込みされる方は、下記該当箇所をご記入の上、事務局宛にFAXにてご返信ください。またお手数ですが、掲載媒体を2部（DVD、ビデオ、カセット、MDなどは1本）、お送りくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



■プレス内覧会

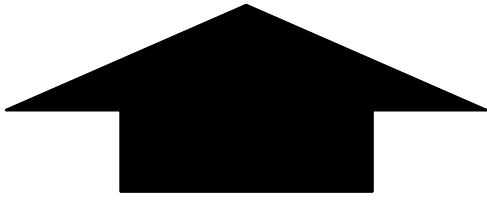
日時：7月3日(金)

午前11時～

会場：本館集会室

※ご取材にお越しの方は、
博物館通用口から
お入りください。
駐車スペースもございます。

貴社名／媒体名	
所属部署／ご担当者名	
人数（カメラ含む）	
ご住所	〒
ご連絡先	TEL. _____ FAX. _____ e-mail. _____



FAX. 06-6697-6225

<FAX送信>

送信先：大阪市立自然史博物館内
管理課広報 宛
TEL.06-6697-6221, FAX.06-6697-6225
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23

特別展「ホネホネたんけん隊」展

読者・視聴者プレゼント用 招待券申込書

貴媒体内での読者・視聴者プレゼントに限り、本展の招待券を10組20名様分、ご提供させていただきます。

貴社名	
媒体名	
発行部数	
掲載・放送予定日	
所属部署／ご担当者名	
ご住所	〒
ご連絡先	TEL. FAX. e-mail.